

優秀賞

(福島民友新聞社賞)

ほそやにったみずかんきょうほぜんきょうぎかい・かんばらみずとみどりのかい

細谷新田水環境保全協議会・上原水と緑の会

活動組織間の連携による遊休農地の解消等の維持保全活動を実施して、地域環境の改善が図られた。



「上原水と緑の会」の遊休農地を「細谷新田水環境保全協議会」で組織されていた**草刈り隊**の協力を得て解消し、地域環境が改善された。

県内外の活動組織等と積極的に交流活動を行い、組織運営等の研修を実施している。

毎年広報誌やカレンダーを作成して各家庭に配布し、共同活動の実施状況を紹介している。

「ふる里をみんなの力で」第15号平成26年1月発行WEBでも

みずかんきょう 細谷新田

細谷新田水環境保全協議会

平成25年度 12月まで

6月 農道/水路の点検調査
状況調査を各町内会の水環境委員で実施。後日、班長会で協議し改善等を決定します。

7月 共同除草作業の実施
写真は東根塚法面を除草中のもの。例年、地区の皆さんに協力頂いて、農道/水路等を中心に実施しています。

10月 水質モニタリング
毎年3回行っています。25/10で16回目となりました。消防団の方のご協力に感謝申し上げます。今年から環境放射線の測定も実施。

11月 高齢者生きがい対策事業で活動パネル展示
広報活動として会場ロビーに活動パネルを展示。来場者にコミュニケーションの一環として豚汁も提供しました。

トピック

他団体との交流活動
6月1日、白河市の「舟田資源保存会」との交流を郷本ふるさと会館で実施。舟田地区は、ほ場整備が進んでいるので約100町歩の水田を農業者19名に集約、稲作農家の平均耕作面積は約5町歩。野菜/稲作とそれぞれに効率的な集約を行っているようです。

遊休農地の保全管理
高齢や不在等の諸事情で遊休農地となっている場所を、農用地保全管理の一環として除草を実施。(家族で行える方は、各自で除草して頂きました。)今後、地区農業委員や所有者の方と一緒に、細谷新田の農地の将来像を考えていければと思っています。

【地区概要】

- 細谷新田水環境保全協議会
- ・取組面積 154ha (田 99ha、畑 55ha)
 - ・主な構成員 農業者 263名 非農業者 123名
参加団体 0団体
 - ・取組内容 農地維持、資源向上 (共同)
上原水と緑の会
 - ・取組面積 10ha (田 9ha、畑 1ha)
 - ・主な構成員 農業者 40名 非農業者 4名
参加団体 1団体
 - ・取組内容 農地維持、資源向上 (共同、長寿命化)

